

P T A 連 合 会 表 彰 被 表 彰 者

◆表彰 団体

表彰規程 第3条(1)、(2)に該当(組織運営が他の範、P T A 実践活動が顕著)

表 彰	校 園 名		P T A 名 称	会 長 名
会 長 賞	兵庫教育大学附属小学校		兵庫教育大学附属小学校 P T A	藤田 和昌
	事例名称	「文化部セミナー教育講演会「性の多様性について」		
	講 評	「性の多様性」というセンシティブではあるが、多様性を認め合う時代において重要な講演会をP T A 主催で初めて開催できたことは、価値が高い。様々な配慮や工夫も凝らされており先進性が評価できる。		

表 彰	校 園 名		P T A 名 称	会 長 名
優 秀 賞	北海道教育大学附属函館小学校		北海道教育大学附属函 館小学校 父母と先生	江端 直美
	事例名称	「W E B を活用して伝えたいこと」		
	講 評	黙食をしている子どもたちに向け「絵本の読み聞かせ」を動画にして楽しんでもらった事例などを紹介。「子どもたちのために」というPTA活動の根源と保護者の愛情を感じる内容として評価した。		

表 彰	校 園 名		P T A 名 称	会 長 名
優 秀 賞	北海道教育大学附属函館小学校		北海道教育大学附属函 館小学校 父母と先生	江端 直美
	事例名称	「子どもたちの笑顔が見たくて」		
	講 評	例年開催している行事が2年間中止になってしまったが、感染対策を講じ、実際に対面でお楽しみ会を開催した事例。ウィズコロナ時代の中で、いかに行事を開催するかの指針となる事例として評価された。		

表 彰	校 園 名		P T A 名 称	会 長 名
優 秀 賞	富山大学人間発達科学部附属中学校		富山大学人間発達科学 部附属中学校 P T A	米原 久晴
	事例名称	「14歳のゼミナール」		
	講 評	例年キャリア教育の一環として職場体験を行っていたが、コロナ禍で中止となり、その代替として学校で卒業生等が自分の仕事に関して講演をした事業。キャリア教育の貴重な機会となったことを評価した。		

表 彰	校 園 名		P T A 名 称	会 長 名
-----	-------	--	-----------	-------

優 秀 賞	岩手大学教育学部附属中学校		岩手大学教育学部附属中 学校 P T A	田口智之
	事例名称	「本校OG 東京2020オリンピック出場選手 佐々木千鶴選手 講演会」		
	講 評	先輩のオリンピックの講演は、子どもたちにとって親近感と共に、将来考える大きな刺激ときっかけになったことであろう。ハイブリッド開催の講演会は、ウィズコロナ時代の先駆けとなったと評価された。		
表 彰	校 園 名		P T A 名称	会長名
優 秀 賞	京都教育大学附属幼稚園		京都教育大学附属幼稚園 育友会	石川美幸
	事例名称	「時短・効率化を目指して基盤業務をより進めた活動」		
	講 評	アフターコロナを見据えて、PTA活動の属人化を減らし、マニュアルの整備など地道な活動を数例紹介された。グループウェアの活用も含め、他の P T A への汎用性の高さも評価された。		
表 彰	校 園 名		P T A 名称	会長名
優 秀 賞	京都教育大学附属幼稚園		京都教育大学附属幼稚園 育友会	石川美幸
	事例名称	「コロナ禍でも学びを止めないことにチャレンジした活動」		
	講 評	人権という難しいテーマを園児でもわかる内容に落とし込み、コロナ禍で希薄になってしまった直接の触れ合いの中から学ぶべき「相手を思いやる気持ち」を育む良い講演会だったと評価された。		